

I 令和6年度事業報告について

近年は地球規模で自然災害が多発し、気候変動への取り組みが世界的な課題となっている。二酸化炭素吸収源として期待される森林への関心も高まっており、緑環境の整備と共に、緑化運動の拡大と発展が期待されている。

本年度、春期募金期間には例年どおり街頭募金を実施できた。協力を依頼している県下のボーイスカウトやガールスカウトも募金活動を実施していただいたところもあり、徐々に、「緑の募金」運動は回復の兆しが見られた。ただ、全国各地での地震・大雨の被害も相まって、募金実績は伸び悩んでいるのが現状である。

このような状況の中、本協会では、県の施策と連携をとり、緑化推進に対する県民の理解を得ながら、県民参加による緑地造成や身近な緑を育てる花いっぱい推進運動、緑を守り育てる青少年や森林ボランティア団体の育成など、「緑豊かな郷土づくり」を目指した緑化の啓発・普及運動を展開した。

また、県から「林業労働力確保支援センター」の指定を受け、林業に関わる人材の育成・確保にも取り組んだ。

【公1 緑の募金事業】

1 緑の募金運動推進事業

県民の緑化意識の高揚を図るため、春期（4月1日～5月31日）及び秋期（9月1日～10月31日）を緑の募金強調期間と定め、春期期間を中心に県、市町村、企業、関係団体等の協力を得ながら募金運動を展開した。また、年間を通じて各市町村の自治会に対して家庭募金を依頼した。

なお、学校等における緑の募金運動の活性化及び次代を担う若者の緑の大切さへの意識の醸成を図るため、みどりの少年団や小・中学校及びボーイスカウト、ガールスカウトからの緑の募金による寄付金については、緑化への用途を確認のうえ、寄付金の30%を限度として要望のあった団体へ還付した。

また、直接募金という形で寄付されるほか、商品売り上げの一部を募金として寄付されるものとして自動販売機で販売される飲料等、賛助商品からの協力を得た。

まだ、完全にコロナ禍以前に戻ってはいないものの、ボーイスカウトやガールスカウトによる街頭募金も回復し、「緑の募金」に賛同し飲料等の賛助商品でご協力いただいた企業もあったものの、本年度の募金実績は令和5年度より減少した。

募金目標額：11,000,000円 募金実績額：10,130,154円（達成率92.1%）

団体別緑の募金実績表（単位：円）

緑化協力団体	実 績
市町村	325,371
林材業	222,256
各種団体	253,962
学校募金	101,642
ボーイスカウト・ガールスカウト	500,822
ロータリー等	308,588
ボランティア団体	34,323
企業	1,586,179
県・国関係機関	218,729
街頭募金	171,665
家庭募金	5,223,437
賛助商品	1,103,526
依頼外	79,654
計	10,130,154

年度別募金実績一覧表

年度	目標募金額（円）	実績募金額（円）	達成率
平成21年度	16,000,000	12,876,963	80.5%
平成22年度	16,000,000	14,050,223	87.8%
平成23年度	16,000,000	13,764,069	86.0%
平成24年度	16,000,000	14,059,648	87.9%
平成25年度	16,000,000	14,683,949	91.8%
平成26年度	16,000,000	14,445,298	90.3%
平成27年度	16,000,000	14,521,206	90.8%
平成28年度	16,000,000	13,267,578	82.9%
平成29年度	14,000,000	12,623,176	90.2%
平成30年度	14,000,000	11,239,209	80.3%
令和元年度	13,000,000	11,047,896	85.0%
令和2年度	12,000,000	9,672,938	80.6%
令和3年度	11,000,000	9,725,595	88.4%
令和4年度	11,000,000	10,270,764	93.4%
令和5年度	11,000,000	10,636,644	96.7%
令和6年度	11,000,000	10,130,154	92.1%

2 地域環境整備事業

(1) みんなの森・里山整備事業への助成

地域住民による緑豊かな生活環境づくりを進めるため、地域住民自らが実施する植樹事業の募集を行った。

(実施主体：自治会・老人会・青年団体等、事業地：集会場・広場等、対象経費：苗木・肥料・標柱等、交付金額：規模により20万円以内または30万円以内、木材利用の場合は交付額の50%未満)

本年度は1団体に苗木代、木製品材料代として助成を行った。

事業主体	実施場所	助成額 (円)	植栽面積 (㎡)	内容 (植栽本数)
青山ふるさとの森づくり	青山自然緑地	300,000	115	モジ 9、パーク堆肥 5、テーブルチェア 1

(2) 花いっぱい推進事業への助成

地域住民による緑豊かな生活環境づくりを進めるため、地域住民らによる地域の緑地や公園での花づくり活動に助成した。

(実施主体・事業地・対象経費は(1)に同じ、交付金額：5年間継続実施、初年度5万円以内、2～5年目2万円以内。木材利用の場合、初年度は10万円以内、2～5年目5万円以内で交付額の50%未満)

本年度は下記36団体に、花の苗や肥料代等として助成した。

令和6年度 花いっぱい推進事業実績 (通常型)

事業主体	実施場所	助成額 (円)	植栽 面積	継続 年数	内容
奈良市立京西保育園	玄関付近、花壇	19,686	15m	5	ヒオラ 34、チューリップ 30、ハンジ 10、プリムラジュリアン 10、デイズ 8 他 9 種 計 125 本
光陽台自治会	生駒市光陽台中央公園	20,000	39 ㎡	5	センチアスベガス 80、プロフュージョン 40、ヘゴニア 40、ファリナセアブルー 80、クフェア 40、 他 1 種 計 320 本
獅子ヶ丘自治会	自治会館花壇	19,986	15 ㎡	5	センチコウ 6、アンケロニア 12、アケラタム 7、ミレ 8、イベリス 6 他 9 種 計 70 本
芝 EM クラブ	桜井市立桜井南小学校	19,848	10 ㎡	5	ハンジ 43、チューリップ 90、プリムラジュリアン 10、タインサス 5、ヒオラ 35 他 4 種 計 191 本
白樺台自治会	白樺台コミュニティセンター花壇	20,000	14m 4 ㎡	5	マリゴールド 30、ヘゴニア 45、日草 30、 ヒオラ 30、ハンジ 40 他 4 種 計 199 本
青垣台自治会 万年青年クラブ 睦会	青垣台第 1 街区公園	20,000	140 ㎡	4	ハンジ 100、チューリップ 100 計 200 本

事業主体	実施場所	助成額 (円)	植栽 面積	継続 年数	内容
青山七丁目公園グリーンサポートの会	青山七丁目街区公園	19,929	26 m ²	4	ペリタス 10、マコイデス 10、ナデシコ 30、ハンジュー 36、シハザクラ 30 他 5 種 計 176 本
豊田町一丁目町内会	豊田公民館・豊田神社	20,000	16m	4	ヘチュニア 132、サルビア 132、ホーチュカ 132、アリッサム 134、ノースポール 134 計 798 本
月見町第 1 ガーデンハイツ自治会	ガーデンハイツ公園花壇	17,675	20 m ²	4	チューリップ 150、日々草 40 計 190 本
奈良県立香芝高等学校	玄関周辺、校庭	20,000	10m	4	サルビア 25、ハンジュー 25、ヒオラ 50、ノースポール 50 計 150 本
緑のサポーター平群	平群町総合文化センター	20,000	322 m ²	4	日々草 70、スーパートレニア 2、マリーゴールド 84、ヒオラ 57、ハンジュー 28 計 241 本
結崎中村区地縁団体会	一本松公園ほか	15,927	1,281.3 m ² 16m	4	ゼフィランサス 20、オキザリス 10、リアリス 10、ハフランサス 10、グランドオラス 10 他 5 種 計 82 本
田原本町立北幼稚園	花壇・通路	20,000	33.7 m ²	4	ヒオラ 25、ハンジュー 67、アリッサム 52、金魚草 40、スミレ 7 他 3 種 計 207 本
奈良県立大淀養護学校	学校敷地	15,993	166 m ²	4	ヒオラ 195
富雄団地ともに支え合う会	富雄団地内花壇、団地前道路	20,000	51.5 m ²	3	ハンジュー 25、ヒオラ 29、ノースポール 25、アリッサム 15、葉牡丹 20 他 2 種 計 135 本
橿原市立香久山幼稚園	園内花壇、正門前花壇	19,816	50 m ²	3	ハンジュー 40、ヒオラ 40、テルスター 40、ノースポール 40 計 160 本
橿原市立白橿幼稚園	園内花壇、進入路脇花壇	20,000	167 m ²	3	ペンタス 40、ファリナセア 20、マリーゴールド 35、ヒオラ 60、チューリップ 60 他 3 種 計 266 本
草川区	草川公民館、草川神社	20,000	126 m ²	3	チューリップ 2、ノースポール 3、ハンジュー等 6、金魚草等 4 計 17 本
ネットワーク高山	生駒北小中学校	20,000	8.4 m ² 14m	3	シセニアアリアリス 30、アサカオ 13、ノースポール 40、ヒオラ 70、ホビー 100 計 253 本
帝塚山西自治会	帝塚山ヒルズバス停	20,000	10.8 m ²	3	ペコニア 160
奈良県立商業高校	校内花壇	20,000	10 m ²	2	サルビア 25、マリーゴールド 17、グランドオラス 16、ゼフィランサス 10、日日草 13 他 8 種 計 122 本
三宅町上但馬老人クラブ	第一上但馬子供の広場ほか	20,000	100.4 m ²	2	ヒオラ 400
合計 22 団体		428,860			

令和6年度 花いっぱい推進事業実績（木材利用型）

事業主体	実施場所	助成額 (円)	植栽 面積	継続 年数	内容
済美地区自治連合会	奈良市立済美幼稚園	50,000	315 m ²	5	マリーゴールド 80、日日草 48、テルスター 40、 パンジー 90、ムルチオーレ 40 他 6 種 計 455 本、ベンチ 1、木製プランターカバー 2
栗谷自治会	榛原栗谷花壇	49,032	1,000 m ²	5	マリーゴールド 50、ホーチュウカ 50、ペゴニア 50、パンジー 84、ヒオラ 84 計 318 本、 木材テーブル 1
公益財団法人古都飛鳥 保存財団	近鉄飛鳥駅前広場	50,000	80 m ²	5	金魚草 32、コキア 40、パンジー 21、ハボタン 20、ヒオラ 15 他 10 種 計 192 本、 プランターカバー 1、ベンチ 1
奈良県立国際高等学校	玄関前・生徒昇降口	50,000	20m	4	日日草 90、インパチェンス 90、ペゴニア 90 計 270 本、プランターカバー 2
奈良県立添上高等学校	中庭	50,000	21 m ²	4	ヒオラ 92、デジター 9 計 101 本、ベンチ 1
桜井市三輪区自治会	三輪児童公園・JR 三 輪駅前トイレ	50,000	32 m ²	4	ペンタス 100、パンジー 160 計 260 本、 ベンチ 1、花台 2
夢庭会	御所市立大正中学 校敷地内	50,000	35.6 m ²	4	パンジー 42、スノーボール 22、ガーデンシクラ メン 10、ハボタン 36、チュリップ 250 他 1 種 計 365 本、プランターカバー 7
奈良県立王寺工業高等 学校	玄関前	49,999	8 m ²	3	パンジー 160、ベンチ 3
花いっぱい運動の会	右京一丁目の道路 ほか	50,000	699.4 m ²	2	チュリップ 50、ハボタン 40、ストック 48、絵 になるスミレ 70 計 208 本、プランターカバ ー 2
奈良県立磯城野高等学 校	新校舎西花壇	50,000	31.5 m ²	2	芝桜 200 本、角杭 5、柵材料 10
真美一まちづくり協議 会	西谷公園管理事務 所	50,000	120.9 m ²	2	ジュリアン 35、ヒオラ 33、パンジー 33、ヒアシ ンス 18、ハボタン 22 他 8 種 計 358 本、 自作ベンチ 1
グリーンサポート松陽	松陽台 2 丁目第 1 街 区公園	69,599	2,476 m ² 343 m ²	1	テルスター 100、パンジー 320、葉牡丹 60 計 480 本、丸太スツル 4
ローレルコートエスタ 萩の台自治会	萩の台第 5 公園	71,547	15 m ²	1	ヒオラ 48、パンジー 51、アリッサム 32、ストック 24、ハボタン 46、他 3 種 計 249 本、 スクエアプランター 6
西長柄南 1 6 地区環境 美化を考える会	長柄第 2 街区公園 及び中央分離帯 1 及 び 2	96,484	2,714 m ² 450 m ²	1	菊苗マウントオービクス 10、菊苗ハバ 10、マツ バギク 217、シバザクラ 16、ランギユラス 20 計 273 本、ベンチ 2、プランター 1
合計 14 団体		786,661			

3 緑化啓発事業

(1) 緑化啓発イベントへの助成

森林の環境の大切さを啓発すると共に県民の自発的な緑化活動を推進するため、市町村や関係団体等が開催する各種緑化啓発イベント事業に対して助成した。

(実施団体：市町村・業界団体・実行委員会等、対象：地域住民に対して行う緑化啓発イベントまたは市町村の行事に緑化啓発に関連する事業を取り入れる場合、対象経費：緑化啓発を目的としたイベントにかかる経費、交付金額：対象経費の1/2以内で40万円を限度)

本年度は4団体から交付申請があり、以下の団体が主催するイベントに助成した。

令和6年度 緑化啓発イベント事業実績

助成団体	イベント名	実施時期	助成額 (円)	参加人数 (人)
大和路花と緑のフェスティバル実行委員会	第16回大和路花と緑のフェスティバル	10月12日～10月13日、11月17日	400,000	440
明日香村農林商工祭実行委員会	明日香村農林産物展示会	11月16日	100,000	1,500
河合町緑化推進委員会	環境美化植栽、緑化作品コンクール、緑化啓発ほかに	8月13日～3月7日	150,000	254
十津川村林業研究会	十津川村文化祭	11月3日	25,000	350
合計			675,000	2,544

(2) 緑化啓発運動の実施

①緑化啓発関連イベントへの参加

令和6年11月17日に橿原神宮会館で開催された「令和6年度大和路プチガーデンニング&フラワーデザインコンテスト」で公益財団法人奈良県緑化推進協会理事長賞を授与した。

②全国植樹祭、全国育樹祭

令和6年5月26日に岡山県岡山市「ジップアリーナ岡山」で開催された「第74回全国植樹祭」に参加した。また、令和6年10月20日に福井県越前市「サンドーム福井」で開催された「第47回全国育樹祭」に参加した。

(3) 緑化広報宣伝活動

緑の大切さの提唱・募金を活用した事業の内容・緑化啓発コンクール入賞者の紹介・みどりの少年団の活動内容を掲載した広報誌「緑化だより第43号」及びリーフレットを作成し、募金を依頼する企業・団体等、みどりの少年団、市町村の自治会に配布するとともに、各種イベントにおいて配布した。また、協会のホームページやイベントでの国土緑化運動や育樹運動ポスターの掲示により緑化啓発に取り組んだ。また、4～5月の緑の募金強調月間に、奈良テレビ放送の協力を得て、募金のCM放映をした。

ホームページアドレス <http://www.nararyokuka.org/>

(4) 緑化コンクールの実施

①緑化作品（ポスター、標語）コンクール

次代を担う青少年に、森林・植樹についての理解と緑化意識の高揚を図るため、緑化に関するポスター・標語を募集し、本年度は39校352点の応募があった。

今回入賞した作品は、緑化啓発パネルでの展示及び「緑化だより第43号」、当協会のホームページ掲載を通じて県民への緑化啓発に活用した。

本県入賞作品のうち、ポスターについては、上位作品を（公社）国土緑化推進機構が主催する「令和7年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に推薦した。標語については、同主催の「令和7年用国土緑化運動・育樹運動標語」に推薦し、そのうち1点が入選した。

表彰式は、令和6年12月21日（土）に橿原文化会館小ホールで行った。

令和6年度 緑化作品コンクール応募状況

部門		参加校 (校)	参加者 (人)	参加点数 (点)	応募点数 (点)	入選 (点)
① ポスター	小学校	22	153	153	129	12
	中学校	2	21	21	10	8
	高等学校	3	25	25	8	7
	小計	27	199	199	147	27
② 標語	小学校	8	20	20	15	10
	中学校	4	133	133	22	
	高等学校	0	0	0	0	
	小計	12	153	153	37	10
合計		39	352	352	184	37

※ポスター入選作品から14点、標語入選作品から10点を国土緑化推進機構へ推薦

②学校環境緑化コンクール

緑豊かな教育環境の造成と児童・生徒による緑化活動の活発化を図るため、県及び県教育委員会と共催で「学校環境緑化コンクール」を実施した。本年度は応募が無かった。

(5) 緑化講習会の開催

県民の緑化意識の高揚及び緑と花についての知識・技術の習得を図るため、一般県民を対象とした講習会「緑と花の一日塾」を、令和7年3月6日（参加人数：61名）中南部（橿原市「ミグランスコンベンションホール」）と、令和7年3月7日（参加人数：79名）北部（奈良市「ならまちセンター会議室」）の2日間開催した。参加者の満足度も高い講習会ができた。

4 みどりの少年団活動推進事業

(1) みどりの少年団育成

県内の小・中学校、地域の団体を対象に、緑化実践活動を通じて子供達の緑に対する知識と理解を深めることを目的として、昭和44年県下に「みどりの少年団」が結成され、令和6年度に新たに4団の新規認定を含め、年度末で64団体が認定

されている。そのうちの既設４９団へ、実践活動に必要な資材の購入に対し合計１，０９７，７７４円の助成を行い、みどりの少年団活動の推進に努めた。また、みどりの少年団の一層の活動促進を図るため、令和６年度より特定費用準備資金を活用して２団体、５９８，７３２円の助成も行った。

（２）みどりの少年団交流集会の開催

みどりの少年団相互の交流や研修を深め、活動を一層充実発展させるため、みどりの少年団交流集会を７月２７日奈良県立橿原公苑「ジョギング＆サイクリングステーション」で開催した。今回は家族単位と団体からの応募があり、１１名の参加を得て自然観察と木工クラフトを行った。

【公２ 緑化推進事業】

５ 緑化推進事業

公益社団法人国土緑化推進機構の企業からの募金や「緑と水の森林ファンド」の運用益を原資とした助成金、民間助成金及び基本財産運用益等を活用し、県民に森林や緑の役割と働きに対する理解と認識を深めてもらうとともに、緑化活動の推進を図るために実施する緑化啓発普及活動や自主的に森林づくりに参加し行動する森林ボランティア活動などの取組を推進した。

（１）森の文化活動

緑の重要性や協会の活動について理解と認識を深めてもらうため、県内各地で啓発ポスターの掲示や緑化作品コンクール入賞作品の展示などを行った。また、緑化活動に取り組んでもらうよう花の球根や花の種子等の配布を行った。

令和６年度 緑化啓発 PR 展実績

会 場	開催期間	内 容
奈良県立図書情報館	４月１６日 ～４月２１日	令和５年度緑化作品コンクール入選作品等展示
橿原市役所分庁舎 １階交流ギャラリー	４月２４日 ～５月２日	令和５年度緑化作品コンクール入選作品等展示
橿原神宮会館（大和路花と緑のフェスティバル）	１０月１２日 ～１０月１３日	令和５年度緑化作品コンクール入選作品等展示
奈良県立万葉文化館	１０月１９日 ～１０月３１日	令和５年度緑化作品コンクール入選作品等展示
イオンモール大和郡山（奈良の木づかいフェスタ２０２４）	１０月５～６日	花の球根、花の種子等配布
奈良県庁議会前回廊（奈良県技能フェスティバル）	１２月１日	木工クラフト、花の球根、花の種子等配布
奈良公園バスターミナル １階展示室	１２月２５日 ～１月１０日	令和６年度緑化作品コンクール入選作品等展示
橿原文化会館小ホール	１２月２１日	令和６年度緑化作品コンクール入選作品等展示

（２）森林ボランティア活動推進事業

地域住民の奉仕活動による森林整備事業の実施や緑化の啓発を図るとともに身近な緑地の造成を支援し、森林ボランティア団体の育成・強化に努めた。

また、奈良県森林ボランティア連絡協議会を通して、県内森林ボランティアに対して情報を提供し、指導者の育成に努めた。

（３）学校環境緑化モデル事業

学校における緑環境を整備し、そこで学んでいる次代を担う児童・生徒に緑の大切さについての意識を高めてもらうために、公益社団法人国土緑化推進機構が推進する「学校環境緑化モデル事業」に、令和６年度に採択された天理市立前栽小学校について、国土緑化推進機構と株式会社ローソン、実施校との連絡調整を行い、校内の植樹等の整備が計画的かつ的確に実施されるよう指導した。小学校では、令和６年１０月３１日、ローソン関係者等を招いての完成式典を実施した。

【公３ 矢田山遊びの森維持管理受託事業】

６ 矢田山遊びの森維持管理受託事業

森や自然に親しむ活動、森林ボランティア活動、子どもの森広場を中心とした行楽、森林浴トレッキングなど四季折々の自然にふれあう場として県民に利用されている大和郡山市矢田町の「矢田山遊びの森」における子ども交流館、料理体験館、管理道・境界等の管理、清掃管理を実施した。

【公４ 林業労働後継者育成事業】

７ 林業労働力確保支援センター事業

林業の担い手の技能・技術の習得、労働環境の改善、労働力の確保・定着等を図るため、事業者の雇用管理の改善、合理化の取組、就業の支援による労働力の確保により、森林のもつ多面性、公益的機能の維持増進を図ることを目的に、必要な研修、情報提供、相談指導、啓発普及活動及び助成を行った。

（１）林業労働力確保支援センター推進事業（基幹的林業労働後継者育成事業）

①林業労働力確保推進事業

「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づく改善計画作成支援を９事業体に対して行った。また、認定事業体が策定した改善計画における改善措置の実施状況報告等のとりまとめを行った。

②基幹林業就業者等養成事業

優秀な林業就業者を養成するため、ドローン活用と施業集約化研修を１１月１日から１１月２０日までの間に５日間実施し、５名修了された。

（２）「緑の雇用」担い手確保支援事業

将来の現場技能者を育成するための研修に参加する１９林業事業者の４１名に対して監督・検査を行った。

（３）林業雇用改善促進対策事業

事業主へ雇用管理の改善を支援し、求職者の林業への就業意欲の向上等を図るため、林業就業支援地域アドバイザーを配置し、事業主の雇用管理の改善、相談、助言及び指導を８２件実施するとともに、新規参入者への普及啓発や求職者への就業

相談を８０件実施した。７月１６日には「魅力ある職場づくり塾」を開催し、４９名の参加を得た。また、同業種の１４事業者３団体の参加を得て合同会社説明会を１１月１６日に開催し、延べ１５３名の就業相談を受けた。さらに、雇用情報誌「第３５号なら林業雇用じょうほう」を発行し、関係先へ配付した。

【収１ 県関係受託事業】

８ 県関係受託事業

奈良県より受託する事業のうち、当協会の目的に沿った公益目的事業以外の受託事業について、以下により実施した。

（１）治山台帳作成受託事業

森林法、地すべり等防止法に基づき県土保全のため保安林内で行う治山事業（山地に起因する災害から国民の生命・財産を保全し、また、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るために森林の維持造成を行う事業）にかかる台帳作成業務を実施した。本年度は主に令和４・５年度施工の治山事業の台帳作成を実施した。

（２）奈良県サクラ見守り隊ボランティア隊員活動支援業務受託事業

特定外来生物に指定され、県内各地に生息域を広げつつあるクビアカツヤカミキリの防除について、県民運動を展開することを目的に、サクラ見守り隊ボランティア隊員の登録者向けの講習会及びボランティア隊員の活動支援や被害報告の取りまとめ業務を実施した。